



令和 6 年度

事業報告書

社会福祉法人 長寿幸元会(本部)

介護老人福祉施設 長 寿 園

短期入所生活介護 長 寿 園

長寿園デ`イサ`ビスセンター りらく

長寿園デ`イサ`ビスセンターりんどう

長寿園デ`イサ`ビスセンター りーふ

長寿園居宅介護支援事業所

介護老人福祉施設 長寿の郷

短期入所生活介護 長寿の郷

長寿の郷デ`ホーム おもいでな



令和6年度事業報告書(法人本部)

法人理念である『「一大家族」として共に幸せな生活を送れるように、家庭でのぬくもりを施設内でも感じていただけるよう、ご利用者様、ご家族、職員が互いに信頼しあい、一つの大きな家族のように、一緒に慈愛に満ちた幸せな生活』を実現するため、サービスの質の確保と向上(人材確保と教育)、個別ケアの向上(内外研修・資格取得)の充実を進めてきた。同時に地域の福祉拠点となるよう、法人機能を十分に発揮し、社会的役割を果たすべく施設の社会化を図ってまいりました。

1、経営事業種別

§施設サービス事業

介護老人福祉施設『長寿園』 定員 100 名(ユニット型個室)
(地域密着型)介護老人福祉施設『長寿の郷』 定員 29 名(ユニット型個室)

§在宅サービス事業

(併設型) 短期入所生活介護施設『長寿園』 定員 21 名(ユニット型個室)
短期入所生活介護施設『長寿の郷』 定員 11 名(ユニット型個室)
(単独型) 通常規模型通所介護『長寿園デイサービスセンターりらく』 定員 40 名
介護予防通所介護『長寿園デイサービスセンターりらく』
通常規模型通所介護『長寿園デイサービスセンターりんどう』 定員 24 名
介護予防通所介護『長寿園デイサービスセンターりんどう』
通常規模型通所介護『長寿園デイサービスセンターリーふ』 定員 19 名

(地域密着型)認知症対応型通所介護『長寿の郷デイホーム おもいでな』 定員 36 名
介護予防認知症対応型通所介護『長寿の郷デイホーム おもいでな』

§公益事業 長寿園居宅介護支援事業所

2、役員会等の開催(理事・監事・評議員)

令和6年 5月30日 令和5年度 法人・施設等の事業報告及び会計決算(案)について
令和6年 6月13日 令和5年度 会計決算(案)等について(評議員会)
令和7年 1月16日 令和6年度 第1次補正予算(案)について
令和7年 3月27日 令和6年 法人・施設等の事業計画及び当初予算等について
運営規程等の一部変更について・令和6年度 第1次補正予算(案)について

3、監査等 (監事監査)令和6年5月27日

(会計検査)令和6年度[5月(決算)・8月・11月・3月]【合同会計事務所】

4、令和6年度 内部研修・資格取得等

《内部研修》令和6年度 職員研修【別紙資料】
《資格取得等》介護福祉士5名、介護福祉士実務者研修修了4名、
介護支援専門員0名

5、職員の福利厚生

職員健康診断・腰痛検査(各年2回)及びインフルエンザ予防接種の実施、人間ドック補助(1名)
永年勤続表彰 20年(2名)／10年(9名)、誕生日プレゼントの贈呈(全職員)

6、その他

- ・長寿園、長寿の郷 Wi-Fi 設備増築
- ・第2社員寮(城北1丁目35番地)不動産取得
- ・グリーンボンド(福井県債)2億円分購入
- ・遠隔監視システム(アームス)長寿園、長寿の郷計16台購入
- ・特定技能実習制度(介護)1号特定技能外国人の受け入2名/外国人介護士の採用

令和 6 年度

介護老人福祉施設 長寿園

事業報告書

I. 事業内容

ユニット型介護老人福祉施設の設置運営	定員 100 名
短期入所生活介護事業所（ユニット型個室）の設置運営	定員 21 名
短期入所生活介護事業所（空床型）の設置運営	
居宅介護支援事業所の設置運営	

II. 施設サービスの基本方針（長寿園）

法人理念の基、令和 6 年度は下記の基本方針を明確にし、サービス方針の徹底をはかった。

〈基本方針〉

1.働きやすい施設づくりと実践

- ①業務の効率化による人員配置率の適正化
- ②ICT の活用による利便性
- ③人材の確保、定着、育成
- ④研修活動の充実
- ⑤外国人労働者の受け入れ

2.安心で安全なゆとりのあるサービスの継続

- ①ノーリフティングケアの実践
- ②認知症介護の充実と専門性の追求
- ③看取り看護の充実
- ④ケアプランの充実と実践
- ⑤機能訓練による ADL 維持
- ⑥四季に沿った企画の実践

3.地域貢献

- ①地域住民、ご家族を交えた企画の実地
- ②地域の高齢者活動の拠点づくり
- ③高年齢者の働き場づくり

4.財務基盤の安定

- ①適度な自己資金を確保する
- ②人件費の計画的な運用
- ③収入を確保する
- ④外部の財産分析を活用

上記の方針を基本に、入居者、利用者の方、お一人お一人がその方らしく、安心とゆとりを持って生活していただけるよう、専門職としての資質向上と、4つのスローガンを掲げ顧客価値が高められるよう、自己啓発に努めた。また、地域密着型施設との連携を強化し、組織の変更と会議等の統一を図った。

Ⅲ、直接援助サービスの実施

(1) 食事サービス

四季を感じられる食事イベントや献立を組みご利用者の楽しみや健康維持に努める。

給食管理については「食べることは生きること」として「安全でおいしい食事提供」を基本に、毎日の食事提供に細心の注意を払っている。

温冷配膳車を導入し食事と衛生管理の質を向上させることができた。

栄養管理については各ユニットの介護員、担当ナース等の専門的視点からの情報を基に、ご入居者個々人の身体的状況、栄養状態を把握。

体調維持と改善に向け低栄養リスクが高い方にはミールラウンドを頻回に行い、栄養ケア計画書を作成。ご入居者の家族の同意のもと多職種協働で取り組んでいる。

栄養ケアの目的、目標は、

- ・多職種と連携し各ご利用者の栄養状態を確認、変化が見られる場合には迅速な対応を行い、悪化防止・改善・QOL向上を図ること。
- ・普段および災害時でも食事を提供できる準備を行い、ご利用者の満足度向上と健康寿命の伸延を図ること。

給食委員会

(特養・短期入所) 毎月 第2火曜日 14:00～ (通所介護) 年2回実施

目的と目標: ご入居者様・ご利用者様が安全で、食べやすい食事摂取ができる。

低栄養リスクの軽減・体調の維持ができることで生活の質を上げる。

給食委員: (特養・短期入所・通所介護) 長寿苑介護職、看護師、長寿の郷介護職、通所介護職
富士産業栄養士、施設管理栄養士

毎月、各委員と目的、目標に向かって改善。改善時にスムーズな食事提供が行えるよう調整

ご利用者の満足度向上・職員の栄養に関する知識向上・事故防止を図った。

(2-1) 令和6年度 お楽しみランチ実施 (特養・ショート)

4月	イチゴ盛	11月	ネギトロ丼
7月	鰻の蒲焼	12月	クリスマス忘年会
9月	敬老会	1月	新年祝賀会
2月	ふるさとの日	3月	刺身盛

(2-2) 特別間食の提供

4 月	カップ麺	10 月	ゆで芋
6 月	あんバターサンド	12 月	フレンチトースト
7 月	溶けないアイス	2 月	カップ麺
9 月	おはぎ	3 月	牡丹餅

手作りおやつは、各ユニット・ショートステイ共に計画し、実施している。

(2-3) 常食イベン（お食事処 幸元）

9 月	ラーメン	12 月	豚の生姜焼き
10 月	ソースかつ丼	2 月	カレイの煮つけ
11 月	親子丼		

(2-4) 特別職員食 職員の意欲向上・福利厚生・人材確保の目的で実施

4 月	ステーキ丼	10 月	ステーキ丼
5 月	油淋鶏	11 月	天丼
6 月	MIX フライ	12 月	魚の漬け丼
7 月	うな丼	1 月	うな丼
8 月	カツカレー	2 月	ステーキ丼
9 月	ビビンバ丼	3 月	海鮮丼

(3) LIFE による栄養管理の変化

低栄養リスク／日時	R6.1	R7.1
低リスク	30%	16%
中リスク	58%	66%
高リスク	12%	17%

2) 医療サービス

24時間オンライン体制の強化を図るため、夜間・緊急時の連絡対応マニュアル、看取り介護対象者の夜間時における対応マニュアル、夜間時における利用者の体調変化時の対応マニュアル等を整備し、急変時の介護職との連携を図った。また、看取り介護の研修を行い、利用者のご家族と協力した看取りがおこなえるよう努めた。利用者の重度化に対応するための研修を行い、早期対応に努めた。褥瘡対策委員会、感染症対策委員会を開催し、施設内の衛生管理に努めた。

コロナ感染対策として環境整備、マスク、手洗い換気に努め、職員の感染対策の研修、実施指導を施行 感染対策の意識を高めた、

月利用者入院、通院状況

1、＜入院状況＞ 令和6年4月～令和7年3月

月	内科	外科	精神科	計
4月	2	0	0	2
5月	1	0	0	1
6月	0	0	0	0
7月	0	0	0	0
8月	1	1	0	2
9月	0	1	0	1
10月	2	0	0	2
11月	2	1	0	3
12月	2	1	0	3
1月	2	0	1	3
2月	2	1	0	3
3月	1	0	0	1
計	15	5	1	21

2、＜月別往診、受診状況＞ 令和6年4月～令和7年3月

	内科		皮膚科		歯科		泌尿器		耳鼻科		精神科		眼科		整形		外科		婦人科		計	
	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受
4月	231	7	116	0	3	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	2	0	2	0	0	355	11
5月	232	1	116	0	4	0	0	1	0	0	10	1	0	0	0	0	0	4	0	0	362	7
6月	226	1	113	0	11	0	0	2	0	0	16	0	0	0	0	0	0	2	0	0	366	5
7月	227	2	113	1	14	0	0	0	0	0	14	1	0	0	0	8	0	2	0	0	368	14
8月	227	2	113	4	3	0	0	0	0	0	15	0	0	1	0	2	0	4	0	0	358	13

9月	230	2	115	1	5	0	0	0	0	0	17	1	0	0	0	7	0	3	0	0	367	13
10月	227	4	0	2	13	0	0	1	0	0	12	0	0	0	0	0	0	1	0	0	252	8
11月	229	2	114	0	8	0	0	1	0	0	11	2	0	0	0	2	0	6	0	0	362	13
12月	230	5	114	0	4	0	0	2	0	0	8	1	0	1	0	7	0	5	0	1	356	21
1月	233	3	111	1	3	0	0	0	0	0	12	2	0	0	0	2	0	3	0	0	359	11
2月	220	3	112	0	11	0	0	0	0	0	10	1	0	0	0	1	0	6	0	0	353	11
3月	228	1	112	2	4	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	2	0	5	0	0	352	9
計	2740	33	1250	9	83	0	0	7	0	0	138	25	0	2	0	33	0	45	0	0	4210	136

利用者 健康診断 令和6年 9月 27日 (園) 9月 13日 (郷)

〃 インフルエンザ予防接種 令和6年 11月 18日

コロナワクチン予防接種 令和6年 11月 22日 (7・8回目)

<職員健康管理>

1、職員健康診断 第1回 令和6年 3月 25・26日

第2回 令和6年 9月 10・11日

2、職員腰椎検査 第1回 令和6年 3月 25・26日

第2回 令和6年 9月 10・11日

3、職員インフルエンザ予防接種

令和6年 11月 18日 (園)

令和6年 12月 12日 (郷)

コロナワクチン予防接種

令和6年 11月 22日 (園)

令和6年 12月 19日 (郷)

4、婦人科検診

3、<機能訓練>

個別機能訓練計画を作成し、ご家族の承認を頂きながら訓練室での訓練と、居室における ROM 訓練の充実を図った。ショートステイ・デイサービス利用者の訓練時間を組み入れ、在宅サービスの充実を図った。

<令和6年度機能訓練実施表>

※居室にての個別機能訓練含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 数	2423	2663	2562	2688	2441	2598	2938	2802	2543	2478	2441	2542	30593
一日平均	81人	86人	85人	87人	79人	87人	95	93人	82人	80人	87人	82人	1024
実 働	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	28日	31日	365日

<訓練項目>

訓 練 項 目	
滑車、巧緻訓練	スプーンつまみ 箸つまみ
RAJA	紐ほどき
サンディング、マイクロ波、立位訓練	
平行棒内歩行訓練、階段の昇降訓練、	
足ふみ訓練、可動域訓練、尻浮かし運動	

(6) 感染防止対策

褥瘡・感染症については、褥瘡・感染症対策委員会を開催し、継続的に利用者の状態の把握に努めた。

<感染症対策委員会>

月 日	検 討 内 容
4月 18日(火)	感染症対策委員選出
5月 21日(火)	グレー・イエロー・レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス・新型コロナウイルスの対応・対応方策について グレー・レッドゾーン発生時の対応、見直し
8月 20日(火)	グレー・イエロー・レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス・新型コロナウイルスの対応・対応方策について グレー・レッドゾーン発生時の対応、見直し
12月 28日(火)	グレー・イエロー・レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス対応 嘔吐時の処理実地 防御服着用の確認 11/18(園) 12/12(郷) インフルエンザワクチン接種 11/22(園) 12/19(郷) コロナワクチン接種
2月 18日(火)	グレー・イエロー・レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス・新型コロナウイルスの予防 グレー・イエロー・レッドゾーン対応の熟知・対応の見直し・変更 ノロウイルス対策 嘔吐時の処理物品の補充・確認

<褥創対策委員会> <安全対策委員会>

月 日	検 討 内 容
4月8日(火)	褥創者、ハイリスク者の報告、褥創防止対策。
5月21日(火)	褥創者の報告、対策、発生ハイリスク者報告
8月20日(火)	褥創者の報告、対策、発生ハイリスク者報告 DESIGN 評価法 補助食品の効果・適合者について
12月18日(火)	褥創者の報告、発生ハイリスク者報告、対策
2月18日(火)	褥創者の報告、発生ハイリスク者報告、対策

(3) 文化活動・レクリエーション

施設利用者の文化活動・レクリエーションについては、余暇時間を活用し声を出す、脳を使う、手先の仕事等を取り入れたレクリエーションを実施した。土曜、日曜はゆとりの時間を設け、コミュニケーションの充実を図った。コロナ禍のため、外部講師を招いての行事や外食やショッピングは中止し、ユニット・フロア内でのイベント等を工夫して提供した。

〈主な行事等〉

5月	お茶会	11月	寿司会食・そば会
6月	ほっこり亭行事	12月	クリスマス忘年会
9月	敬老会	1月	新年祝賀会、居酒屋
10月	秋祭り	3月	居酒屋

(4) 苦情解決

サービス利用者、ご家族、地域住民の方からの苦情（ご意見・ご要望）については、施設内マニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和6年度は苦情受付担当者が報告書を作成した事例が5件あり（ショート含む）、各部署会議等で原因や状況を分析し、苦情申出人への説明を丁寧に行い解決されている。（申し出人が第三者委員へ報告や立会いを不要とされたため、連絡等は行わず。）

1) 令和6年8月1日

「（ショートの）他の利用者が勝手に部屋に入ってくるので困る。」

⇒ご本人より申し出あり。認知症のあるショート利用者が自分の部屋と誤って開けてしまった様子。ご本人に謝罪し、今後このようなことのないよう、その方への声掛け見守りを徹底する旨伝え了承を得る。

2) 令和6年8月10日

「面会のルールはわかるが、せっかく遠方からきたので自分たちの好きなように面会させてほしい。（総勢7名で来園、全員居室へ上がりたと言われる）」

⇒引受人ではない家族より申し出あり。この方は以前にも面会ルールを曲げて会わせるよう申し出あり。改めてなぜルールが必要か説明し、2名のみ居室へ、それ以外はガラス越し面会の折衷案で納得頂く。この方以外には同様のトラブルはないが、改めて面会時の感染対策についてご家族へ周知し協力依頼する。

3) 令和6年9月7日

「朝方ナースコールを鳴らして起こしてほしい時に、つんけんとした態度で行ってしまう職員がいる。もう少し優しい態度や口調で接してほしい。」

⇒ご本人より申し出あり。当該職員にはチーフより指導を行い、またフロアー職員全

員にも注意を行う。ご本人には上記説明謝罪し、了承を得る。

4) 令和6年9月19日

「ユニットの職員から海外旅行の土産菓子もらった。多分このような行為はルール違反だとは思ったが、断れずもらってしまった。一応お知らせします。」と、ご入居者本人より申し出あり。

⇒対応した職員がすぐに申出人に謝罪する。以前にもこのような行為があり、リーダーが当該職員には注意していた。今回は相談員より注意指導を行い、その他の職員にも改めてルールの再確認を行う。その後は同様の申し出なし。

5) 令和6年10月31日

「私が持参していないラジカセが居室に置いてあるのはなぜだろうか。」

⇒面会時ご家族より申し出あり。他のご家族持参ではないか確認頂くも、やはり違うとのこと。日頃は電気代のかからぬ乾電池式のラジオを使用していたが、電気代の発生するコンセント付きのラジカセがいつの間にか置いてあった。リーダーが調査すると、ユニット担当が施設備品を勝手に居室に置いていたことが判明。申出人には上記を説明、謝罪し、当該職員にはリーダーより注意指導を行う。

(5) 介護事故予防対策（SS含む）

施設内で発生した事故や未然に防いだ事例はすべて文書で明らかにし、原因究明や今後の対策を検討、全員に周知している。また年1回は報告書の統計調査を行い、傾向と対策を今後の事故減へと生かしている。

月別事故件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故数	17	18	27	25	15	27	20	23	32	30	17	34	285
前年度	19	22	14	25	10	13	23	19	15	14	13	34	221

時間帯別事故件数

時間	0:00～2:00	2:00～4:00	4:00～6:00	6:00～8:00	8:00～10:00	10:00～12:00
件数	2	3	6	18	44	50
時間	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～20:00	20:00～22:00	22:00～24:00
件数	38	46	36	25	11	6

事故の種別

種別	転倒	転落	服薬・医療ミス	誤食・異食	その他
件数	42	71	51	22	32
種別	職員による加害	利用者による自傷	利用者加害	行方不明	皮膚トラブル
件数	30	10	0	0	27

(6) 施設内研修および会議

会 議 ・ 研 修 名	開 催 日 時	参 加 者
スタッフ会議	毎月第3週水曜日	施設長、事務長、各チーフ等
給食会議	毎月第2火曜午後2時～	栄養士・富士産業等
リーダー会議	1回／月	介護チーフ、リーダー
介護グループ会議	各1回／月	介護員全員
ケアカンファレンス	月末週 随時	各部署担当者
入所時カンファレンス	随時	各部署担当者
退院時カンファレンス	随時	各部署担当者

V、地域社会との連携

1、地域との交流状況

月	来 園 者	内 容	人数
4 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
5 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
6 月	丸岡町理容組合	理容	8 名
7 月	丸岡町理容組合	理容	8 名
8 月	丸岡町理容組合	理容	8 名
9 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
10 月	丸岡町理容組合 秋祭り	理容 歌手、他	6 名 3 名
11 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
12 月	丸岡町理容組合	理容	8 名
1 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
2 月	丸岡町理容組合	理容	6 名

3 月	丸岡町理容組合	理容	8 名
-----	---------	----	-----

VII、資料

(1) 令和 6 年度介護老人福祉施設別利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
要介護 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 3	168	177	180	216	217	210	217	210	217	214	194	217	2,437
要介護 4	1,380	1,333	1,260	1,249	1,184	1,170	1,125	1,140	1,203	1,182	1,107	1,290	14,623
要介護 5	1,445	1,600	1,568	1,642	1,721	1,632	1,746	1,668	1,664	1,644	1,412	1,606	19,348
旧措置 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧措置 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧措置 3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2,993	3,110	3,008	3,107	3,122	3,012	3,088	3,018	3,084	3,040	2,713	3,113	36,408
	2,934	3,118	3,019	3,077	3,031	3,005	3,111	2,973	3,056	3,042	2,880	3,002	36,248

＊計の下段は令和 5 年度の値

(2) 月別利用者数

	1 日現在の入所者数	月内の異動	
		入 所	退 所
4 月	1 0 0 名	1 名	0 名
5 月	1 0 0 名	1 名	3 名
6 月	9 7 名	2 名	1 名
7 月	9 9 名	3 名	3 名
8 月	9 9 名	2 名	1 名
9 月	1 0 0 名	1 名	1 名
1 0 月	1 0 1 名	2 名	2 名
1 1 月	1 0 1 名	1 名	1 名
1 2 月	1 0 1 名	3 名	4 名
1 月	1 0 0 名	3 名	5 名
2 月	9 8 名	6 名	4 名
3 月	1 0 0 名	1 名	1 名

(3) 年齢別男女利用者数 (R7.3.31 現在)

年 齢	男	女	合 計
～ 6 5 歳未満	0 名	0 名	0 名
6 5 歳以上～ 7 0 歳未満	1 名	0 名	1 名
7 0 歳以上～ 8 0 歳未満	4 名	5 名	7 名
8 0 歳以上～ 9 0 歳未満	1 1 名	2 6 名	3 7 名
9 0 歳以上～ 1 0 0 歳未満	7 名	4 0 名	4 7 名
1 0 0 歳以上	0 名	6 名	6 名
合 計	2 3 名	7 7 名	1 0 0 名

(4) 要介護度別利用者数 (R7.3.31 現在)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
男	0 名	0 名	3 名	9 名	1 1 名	2 3 名
女	0 名	0 名	4 名	3 3 名	4 0 名	7 7 名
合計	0 名	0 名	7 名	4 2 名	5 1 名	1 0 0 名

(5) 令和 6 年度短期入所生活介護利用状況

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	計
予防 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	35	30	54	60	36	63	31	30	20	17	24	26	426
要介護 2	28	16	24	26	30	20	37	35	41	55	54	35	401
要介護 3	178	153	164	146	196	174	170	136	118	118	103	126	1782
要介護 4	195	227	244	278	232	245	250	268	319	281	245	270	3054
要介護 5	114	120	156	58	47	67	67	88	66	95	87	93	958
計	550	546	542	568	541	569	555	557	564	566	513	550	6621
	582	573	552	591	575	530	558	541	570	566	527	542	6708

1 日平均利用者数 1 8 . 4 名

* 計の下段は令和 5 年度の数値

(6) 短期入所生活介護登録者数

介 護 度	登録者数
介護予防 1	0 名
介護予防 2	1 名
要介護 1	25 名

要介護 2	17 名
要介護 3	12 名
要介護 4	19 名
要介護 5	7 名
計	81 名

令和 6 年度 長寿園居宅介護支援事業所 事業報告書

(1) <令和 6 年度給付管理者数一覧>

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
予防プラン数	5	5	6	12	9	9	7	6	6	5	6	6	82
給付管理数	152	158	162	165	167	161	145	134	137	136	145	146	1808
計	157	163	168	177	176	170	152	140	143	141	151	152	1890
	143	143	145	150	145	144	149	145	145	150	157	152	1768

下段は令和 5 年度の数値

令和6年度

長寿園デイサービスセンター りらく

事業報告書

事業内容

通所介護事業所の設置運営

定員 40名（通常規模型）

令和6年度は感染対策についてご家族の協力を得るため感染対策のお知らせ等配布の強化を行ない施設内での集団感染防止対策を行った。また感染対策に注意を行ないながら屋外活動を積極的に取り入れご利用者に楽しみの場の提供が出来た。

施設内活動では従来のレクリエーション活動の再開、クラブ活動や小集団活動などを行ない個々にあった活動内容を実践しできる限り個別処遇に力を入れた。

業務内容についてマニュアルや業務内容の見直し、効率化を図り職員が業務を行ないやすい環境を作るよう取り組んだ。職員研修への積極的な参加を行ない職員のスキルアップに繋げた。

（1）文化活動・レクリエーション

文化活動・レクリエーションについては、感染症対策に注意しながらコロナ禍前の活動に戻れるように外出行事を再開し、季節に応じた場所への運動を兼ねた行事を企画、実行を行った。施設内でのレクリエーションや脳トレや作業活動など等は従来の形に戻り、クラブ活動や小集団、集団でのレクリエーションを提供した。

（2）苦情解決

サービス利用者、ご家族、介護支援専門員、地域住民等からの苦情やご意見・ご要望についてはマニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和6年度苦情受付件数・・・ 件

（3）介護事故予防対策

事業所内外で発生した事故や未然に防いだ事案は文書で明らかにし、原因の究明や今後の対策の検討を行ない全職員に周知している。

令和6年度

介護事故発生件数・・・ 11件

ヒヤリハット件数・・・ 3件

（4）感染症対策

通所介護事業所という事で不特定多数の方が集まる場での感染対策を実施、継続し常に感染者がいるという感覚を持ち、有症状者への早期発見、対応を行ないながらサービスの提供を心掛けた。

（5）職員研修

施設内研修（中堅職員研修）をはじめ、一部外部（ZOOM含む）への参加

(6) 災害への備えづくり

坂井市合同の水害を想定した災害訓練の実施、災害を想定した訓練や研修の実施を行ないながらマニュアルの見直しを行ない今後の課題を見つけ出した。

(7) 地域との交流状況

ボランティアは現在活動がありません。

散髪サービス（木村理髪店）・・・毎週火曜日から金曜日

(8) 各種委員会・研修活動

項目	日時	内容
入浴	4月22日（月）	危険の洗い出し プライバシーについて
高齢者虐待	5月15日（水）	虐待の種類
BCP（災害）	6月19日（水）	災害対策の見直し
BCP（感染）	6月19日（水）	感染対策の見直し
身体拘束	7月17日（水）	身体拘束の定義・種類
ハラスメント		

(9) 会議・委員会

デイサービス会議	毎月第4水曜日
デイサービスチーフ会議	毎月第2金曜日
在宅委員会	毎月第3水曜日
給食委員会	随時必要に応じて
運転手会議	3ヶ月に1回

(10) 職員配置

職種	管理者	生活相談員	介護職	看護職	機能訓練士	運転手	その他	計
人員	1	2	10(5)	2(1)	1(1)	3(3)	3(3)	21(13)

()内はパート職員

【資料】

(1) 令和6年度の利用者数一覧 (延べ人数)

＜通常規模型＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	12	12	14	10	14	16	16	17	17	15	15	18	176
要支援1	13	8	8	10	8	8	9	11	24	20	0	1	120
要支援2	29	43	25	31	32	30	30	27	40	24	22	35	368
要介護度1	448	460	406	400	399	361	393	421	410	409	362	384	4853
要介護度2	146	216	189	208	206	150	125	147	159	170	178	172	2066
要介護度3	119	140	152	199	199	161	192	171	154	154	121	167	1929
要介護度4	40	51	38	35	46	53	28	34	62	52	38	57	534
要介護度5	48	49	51	60	53	60	60	55	62	56	34	39	627
計	855 719	979 728	883 745	953 726	957 760	839 804	853 838	883 873	928 836	900 811	770 834	873 863	10673 9537

※下段は令和5年度の数値

(2) 要介護度別利用者数 (令和7年3月31日現在)

	事業対象	支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	1	14	7	5	2	0	30
女	2	1	3	25	13	8	4	5	61
合計	2	2	4	39	20	13	6	5	91

(平均要介護度1.9)

(3) 文化活動、レクリエーション

月 日	行 事 内 容
R6 4月	お花見外出 (さくら通り、永平寺方面、ハートピア春江 竹田、勝山弁天桜)
	おやつ作り さくらどら焼き
	5月 おやつ作り みたらし団子
7月	おやつ作り パフェ
8月	おやつ作り フルーツポンチ
9月	外出ドライブ (竹田、グリーンセンター)
	秋祭り
10月	外出行事 コスモス公苑、ひまわり畑
11月	紅葉ドライブ 竹田～山中方面
	おやつ作り 豆腐入り白玉ぜんざい
12月	忘年会
	おやつ作り いとこ煮
R7 1月	新年会
2月	おやつ作り チョコ蒸しパン
3月	
	おやつ作り 甘酒・ぜんざい

令和6年度

長寿園デイサービスセンター りんどう

事業報告書

事業内容

通所介護事業所の設置運営

定員 24名 (通常規模型)

令和6年度は感染症対策を継続しながら、従来の屋外活動を再開すべく外出を多く取り入れることが出来た。屋内での感染対策の強化を行ないながら従来の活動が行えるようレクリエーションや、おやつ作り等を企画し安全に行う事ができた。

新規ご利用者を常に意識し、ご利用中止者などが出た時は速やかに各居宅介護支援事業所への連絡を行ない空気が続かないように意識して取り組みを行った。

(1) 文化活動・レクリエーション

文化活動・レクリエーションについては、感染症対策に注意しながらコロナ禍前の活動に戻れるように外出行事を再開し、季節に応じた場所への運動を兼ねた行事を企画、実行を行った。施設内でのレクリエーションや脳トレや作業活動など等は従来の形に戻り、クラブ活動や小集団、集団でのレクリエーションを提供した。

(2) 苦情解決

サービス利用者、ご家族、介護支援専門員、地域住民等からの苦情やご意見・ご要望についてはマニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和6年度苦情受付件数・・・1件

(3) 介護事故予防対策

事業所内外で発生した事故や未然に防いだ事案は文書で明らかにし、原因の究明や今後の対策の検討を行ない全職員に周知している。

令和6年度

介護事故発生件数・・・15件

ヒヤリハット件数・・・0件

(4) 感染症対策

通所介護事業所という事で不特定多数の方が集まる場での感染対策を実施、継続し常に感染者がいるという感覚を持ち、有症状者への早期発見、対応を行ないながらサービスの提供を心掛けた。

(5) 職員研修

施設内研修（中堅職員研修）をはじめ、一部外部（ZOOM 含む）への参加

(6) 災害への備えづくり

坂井市合同の水害を想定した災害訓練の実施、災害を想定した訓練や研修の実施を行ないながらマニュアルの見直しを行ない今後の課題を見つけ出した。

(7) 地域との交流状況

ボランティアは現在活動がありません。

散髪サービス（木村理髪店）・・・毎週火曜日から金曜日

(8) 各種委員会・研修活動

項目	日時	内容
入浴	4月22日（月）	危険の洗い出し プライバシーについて
高齢者虐待	5月15日（水）	虐待の種類
BCP（災害）	6月19日（水）	災害対策の見直し
BCP（感染）	6月19日（水）	感染対策の見直し
身体拘束	7月17日（水）	身体拘束の定義・種類
ハラスメント		

(9) 会議・委員会

デイサービス会議	毎月第 水曜日
デイサービスチーフ会議	毎月第2金曜日
在宅委員会	毎月第3水曜日
給食委員会	随時必要に応じて
運転手会議	3ヶ月に1回

(10) 職員配置

職種	管理者	生活相談員	介護職	看護職	機能訓練士	運転手	その他	計
人員	1	2 (兼)	5 (1)	2 (2)	2 (兼)	1 (1)	5 (5)	15

() 内はパート職員

【資料】

(1) 令和6年度の利用者数一覧(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	16	18	16	17	14	16	14	16	17	15	16	16	191
要支援1	6	4	7	10	4	8	10	10	9	8	7	7	90
要支援2	9	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	20
要介護度1	359	362	316	313	279	304	350	324	354	337	330	352	3980
要介護度2	66	76	94	103	88	74	87	83	85	84	79	84	1003
要介護度3	23	24	9	8	8	8	13	27	47	48	46	49	310
要介護度4	46	56	66	61	61	55	54	54	45	24	20	22	564
要介護度5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	525 410	543 475	508 498	512 506	454 547	465 554	528 558	514 537	557 536	516 524	498 480	538 521	6158 6146

※下段は令和5年度の数値

(2) 要介護度別利用者数(令和7年3月31日現在)

	事業対象	支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	4	0	0	0	0	4
女	3	2	1	23	7	5	1	0	42
合計	3	2	1	27	7	5	1	0	46

(平均要介護度 1.4)

(2) 文化活動、レクリエーション

月 日	行 事 内 容
R6. 4 月	調理クラブ フルーツロールケーキ
	外出行事 お花見
5 月	調理クラブ 芋もち
	外出行事 吉崎御坊道の駅買い物
6 月	調理クラブ 甘納豆入り蒸しパン
	外出行事 春江ゆりの里
7 月	調理クラブ パフェ
	ボーリング大会
8 月	調理クラブ フルーツボンチ
9 月	調理クラブ おはぎ
	敬老会
10 月	調理クラブ さつまいもとりんごのシュガー焼き
	外出行事 コスモス見学
11 月	調理クラブ 栗どら焼き
	外出行事 紅葉
12 月	調理クラブ かぼちゃ白玉豆腐入りぜんざい
	クリスマス会
	ビンゴ大会
R7. 1 月	調理クラブ お雑煮風豚汁
	お正月遊び
2 月	調理クラブ チョコバナナクレープ
	節分豆まき会
3 月	調理クラブ 三色蒸しパン
	ボーリング大会
	ひな祭り

令和6年度

機能訓練特化型 長寿園デイサービスセンターリーフ

事業報告書

事業内容

通所介護事業所の設置運営

定員 午前19名 午後19名

継続して、各関係事業所、関係機関との密な連携を行いながらご利用者獲得に努めました。定期的な営業活動、広報活動の実施や活動内容の見直しを行ない機能訓練以外にも癒しや楽しみある事業所作りに取り組みました。屋外での活動や喫茶店の活用、メニューの検討、行事の企画などを検討し一日の流れの構築を行いました。また専門職の研修には積極的に参加を行い質の向上、プログラムや計画立案の効率化に取り組みました。

ご利用者の送迎範囲の拡大を行いご利用確保に努め、広域に渡り新規利用者獲得を行い、新たな居宅介護支援事業所との関係作りに努めました。

(1) 文化活動・レクリエーション

機能訓練特化型デイサービスを生かし屋外での訓練を行う目的で外出する機会を計画的に設け気分転換を図りながら運動が行えるように取り組んだ。

(2) 苦情解決

サービス利用者、ご家族、介護支援専門員、地域住民等からの苦情やご意見・ご要望についてはマニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和6年度苦情受付件数・・・ 0 件

(3) 介護事故予防対策

事業所内外で発生した事故や未然に防いだ事案は文書で明らかにし、原因の究明や今後の対策の検討を行ない全職員に周知している。

令和6年度

介護事故発生件数・・・ 2 件

ヒヤリハット件数・・・ 0 件

(4) 感染症対策

通所介護事業所という事で不特定多数の方が集まる場での感染対策を実施、継続し常

に感染者がいるという感覚を持ち、有症状者への早期発見、対応を行ないながらサービスの提供を心掛けた。

(5) 職員研修

施設内研修（中堅職員研修）をはじめ、一部外部（ZOOM 含む）への参加

(6) 災害への備えづくり

坂井市合同の水害を想定した災害訓練の実施、災害を想定した訓練や研修の実施を行ないながらマニュアルの見直しを行ない今後の課題を見つけ出した。

(7) 地域との交流状況

ボランティアは現在活動がありません。

(8) 各種委員会・研修活動

項目	日時	内容
入浴	4月22日（月）	危険の洗い出し プライバシーについて
高齢者虐待	5月15日（水）	虐待の種類
BCP（災害）	6月19日（水）	災害対策の見直し
BCP（感染）	6月19日（水）	感染対策の見直し
身体拘束	7月17日（水）	身体拘束の定義・種類
ハラスメント		

(9) 会議・委員会

デイサービス会議	毎月第3水曜日
デイサービスチーフ会議	毎月第2金曜日
在宅委員会	毎月第3水曜日

(10) 職員配置

職種	管理者	生活相談員	介護職	看護職	機能訓練士	運転手	その他	計
人員	1	1	1（1）	1（1）	3（1）			6

（ ）内はパート職員

(1) 令和6年度の利用者数一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	52	61	57	63	52	48	61	53	68	64	56	71	706
要支援1	38	55	56	75	65	63	84	72	64	54	47	58	731
要支援2	32	40	34	47	36	37	46	42	25	27	34	53	453
要介護度1	152	151	154	178	168	184	210	185	179	167	170	172	2070
要介護度2	50	79	65	72	70	67	78	79	79	70	64	77	850
要介護度3	7	4	4	5	4	4	5	4	5	3	4	4	53
要介護度4	9	9	8	9	7	6	5	6	7	8	6	7	87
要介護度5													
計	340	399	378	449	402	409	489	441	427	393	381	442	4950
	70	142	193	210	205	204	268	307	260	250	292	319	2720

※下段は令和5年度の数値

(2) 要介護度別利用者数（令和7年3月31日現在）

	事業対象	支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	4	3	1	17	9	1	1		36
女	8	12	8	9	6				43
合計	12	15	9	26	15	1	1		79

(平均要介護度 1.0)

(2) 文化活動、レクリエーション

月 日	行 事 内 容
R6. 4月	歩行訓練外出 勝山弁天桜
5 月	歩行訓練外出 上志比村
6 月	喫茶イベント
7 月	歩行訓練外出 丸岡探索
8 月	喫茶イベント 「かき氷」
9 月	秋祭り
10 月	歩行訓練外出 勝山探索

1 1 月	喫茶イベント
1 2 月	年末ビンゴゲーム
R7. 1 月	初笑い職員出し物
	喫茶イベント
2 月	喫茶イベント
	節分豆まき
3 月	喫茶イベント

令和 6 年度

地域密着型介護老人福祉施設 長寿の郷

事業報告書

I、事業内容

地域密着型介護老人福祉施設 長寿の郷 の設置運営	定員 29 名
同 短期入所生活介護事業所（併設）長寿の郷 の設置運営	定員 11 名
認知症対応型通所介護事業所（併設）おもいでな の設置運営	定員 36 名

II、施設サービスの基本方針（特別養護老人ホーム）

地域密着型介護老人福祉施設 長寿の郷では、施設入居者一人ひとりが住み慣れた地域の中でその人らしく、安心して、ゆとりを持って生活していただけるよう、入居者に寄り添いながらそのニーズを丁寧に確認し、その生活全体を支えるという発想で、サービス体制やその内容を明確に示し、利用者個々の残存機能を維持し、自己決定の権利を尊重した生活を楽しんでいただけるものにしていくため、さらに尊厳を持って自己決定の権利を尊重した生活をしていただけるように細かい配慮を行った。入居者のニーズに基づいた個人的サービス提供がおこなえるよう職員の専門性の向上に努め、組織間の連携強化を図り、入居者のより意欲的な生活を生み出すことを目指し、以下の具体的な事業を行った。

III、具体的な事業とその内容

1 感染症対策

1 月に新型コロナウイルスが流行し、職員 1 名、入居者 4 名が罹患したが、感染対策を行いながらのケアにてクラスター発生を予防することができた。家族の面会については、時間制限を設けての居室面会を再開、また、外出についても制限つきでこちらも再開した。

2 職員研修の実施

施設内の研修については、職場内での研修（中堅対象）をはじめ、コロナ禍前に行っていた事例発表会やノーリフト研修を他会館にて、外部の施設にも案内を送り実施に繋げた。

3 災害への備えづくり

4 月の一斉停電の際に発電機を使用しての防災訓練や昨年同様坂井市の災害訓練日に水害を想定した訓練を行い、水囊を使用した浸水対策やご入居者の避難誘導訓練（垂直避難）を長寿園と合同で実施した。避難誘導の在り方、必要物品やマニュアルの見直し等の課題がみついている。

4 生産性の向上

ほのぼのソフトや共有フォルダを有効活用することで日々の記録等の記録媒体を紙からICTに移行し業務の簡略化を図った。また、一部居室にaams（見守りロボット）を取り入れ、入居者の状態悪化の早期発見、対応に繋げることに努めた。

Ⅳ、直接援助サービスの実施

（１）入浴サービス

新たに機械浴槽の入替を実施、また皮膚が弱い方、褥瘡がある方を対象に泡シャワーを取り入れた。1階、2階職員の2人での協力体制での入浴を継続、また、浴室内リフトを有効活用し入浴時の抱えない介護を徹底した。

（２）排泄サービス

入居者一人ひとりの排泄パターンを把握しその方の生活パターンに合わせオムツ交換やトイレ誘導を行った。夜間帯には睡眠優先のため、入居者の状態に合わせて排泄介助の回数を減らし、それに伴い尿取りパットの検討、使用に努めた。

（３）医療サービス

東外科東医師の指示の下、看護職員中心となり各部署連携し医療サービスの提供を行うことができている。

令和6年度入院、通院状況

1. <入院状況> 令和6年4月～令和7年3月

月	内 科	皮膚科	精神科	整形外科	計
4 月	0	0	0	0	1
5 月	0	0	0	0	1
6 月	0	0	0	0	0
7 月	0	0	0	0	0
8 月	0	0	0	0	0
9 月	0	0	0	0	0
10 月	0	0	0	0	0
11 月	0	0	0	0	0
12 月	0	0	0	0	0
1 月	0	0	0	0	0
2 月	0	0	1	0	1
3 月	0	0	1	0	1
計	0	0	2	0	2

2. <月別往診、受診状況>

	内科		皮膚科		歯科		泌尿器		耳鼻科		精神科		眼科		整形		外科		婦人科		計	
	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受
4月	25	0	21	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0
5月	26	1	23	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	52	2
6月	26	1	22	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	2
7月	26	0	22	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0
8月	26	0	22	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0
9月	26	2	21	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	51	3
10月	24	0	22	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0
11月	25	0	22	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0
12月	25	0	21	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	50	1
1月	25	0	20	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0
2月	23	0	21	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	46	1
3月	23	0	20	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	48	1
計	300	4	257	1	10	0	0	0	0	0	24	1	0	0	0	4	0	0	0	0	591	10

3. <機能訓練>

他職種協働における個別機能訓練計画を作成し、ご家族の承認を頂きながら機能訓練スペースでの訓練と、車椅子上や居室において可動域訓練の充実を図った。また昨年同様外部からのPTの指導を受け、看護・介護職員が入居者一人ひとりに必要な運動を継続的に実施した。

<訓練項目>

訓練項目
1. 機能訓練室における訓練内容 ・滑車運動 ・マイクロ波 ・振動マッサージ ・平行棒内歩行、立位訓練 ・階段昇降 ・歩行器での歩行訓練
2. 車椅子、ベッド上での訓練内容 ・関節可動域訓練（上・下肢関節） ・寝返り運動 ・立位訓練 ・移乗訓練 ・前屈運動 ・ラジオ体操など ・ペグ ・洗濯ばさみ、豆つまみ運動など

(5) 文化活動・レクリエーション

昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染予防対策をとりながら、春のお茶会、新そば会を職員、利用者にて実施した。また秋祭りでは、あいにくの雨模様だったが、屋内にて実施することができた。外部ボランティアによる歌謡ショーや各種模擬店を行った。その他、春の花見やほっこり亭での行事、居酒屋等の行事食についても感染対策を行いながら実施することができた。

ユニットでの活動も手作りおやつ等、ユニット間で完結できるイベントのみを行いミュージックケアや書道、喫茶等のイベントは昨年同様、全てデイサービスでのみ実施した。

<イベント実施表>

月 日	行 事 内 容
4 月	おたのしみランチ
5 月	春のお茶会
6 月	ほっこり亭行事
7 月	おたのしみランチ かき氷振る舞い
8 月	
9 月	敬老祝賀会 喫茶イベント
10 月	秋祭り
11 月	長寿の郷 新そば会
12 月	クリスマスイベント（忘年会など） 居酒屋
1 月	年賀式 新年祝賀会
2 月	ふるさとの日行事食 喫茶イベント
3 月	寿司会食 居酒屋

(6) 苦情解決

サービス利用者、ご家族、地域住民の方からの苦情（ご意見・ご要望）については、施設内マニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和5年度、苦情受付担当者が報告書を作成した事例（全て短期入所）が4件発生した。苦情解決責任者が懇切丁寧に説明、もしくは謝罪することで解決されている。申し出人が第三者委員へ報告や立会いを不要とされたため、連絡等は行わず。

令和6年5月15日 短期入所利用者ご家族より

○苦情内容

担当ケアマネから連絡が入る

職員の確認不足でご本人を新宅ではなく旧宅に連れて行き、独りで置いてきてしまった。そのことについて、家族より「職員同士の情報共有、コミュニケーションがなされていないのか？疑問である。旧宅に行くまでに大通りがあり、今回事故がなかったのが良かったが、何かあってからでは遅いので本人を旧自宅には行かせないでほしい。その後本人を新宅に連れてくる際の職員の対応も本人を引っ張るように連れ戻していたため、職員の対応も改めてほしい。本人は認知症があるので今でも旧宅に戻ろうとすることがあるが、本人が旧宅に戻りたいといっても連れて行かないでほしい。本人に説明しても納得しない時は必ず家族を呼んでほしい。

今後送りの際は自宅前に車を停めて本人を降ろしてほしい。そうしてもらおうと家族も母が帰ってきたことが分かり対応ができるのでお願いしたい。」との内容

○解決までの経過と結果

相談員から家族へ謝罪の電話連絡を入れる。本人を危険な目に合わせてしまったこと、職員の対応について謝罪し今後同様のことを起こさないように注意、指導を約束する。

(7) 介護事故予防対策（SS含む）

施設内で発生した事故や未然に防いだ事例はすべて文書で明らかにし、原因究明や今後の対策を検討、全員に周知している。また年1回は報告書の統計調査を行い、傾向と対策を今後の事故減へと活かしている。

月別事故件数（令和6年4月～令和7年3月）

（下の段はヒヤリハットの件数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	8	5	11	3	4	1	5	5	6	11	5	5	69
ヒヤリハット	3	3	1	1	2	1	3	1	2	1	3	1	22

時間帯別事故・ヒヤリハット件数（皮膚トラブルは除く）

時間	0:00～2:00	2:00～4:00	4:00～6:00	6:00～8:00	8:00～10:00	10:00～12:00
件数	1	2	0	6	7	9
時間	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～20:00	20:00～22:00	22:00～24:00
件数	6	13	10	9	4	2

事故の種別 ※（ ）内はヒヤリハット数

種別	転倒	転落	誤嚥	異食
件数	33 (12)	10 (5)	0	2 (2)
種別	利用者間トラブル	器物破損	加害行為	自傷行為
件数	0	0	5	0
種別	服薬ミス	無断外出	皮膚トラブル	その他
件数	16	0 (3)	3	0

(8) 感染防止対策

褥瘡・感染症については、褥瘡・感染症対策委員会を開催し、継続的に利用者の状態の把握に努めた。

<感染症対策委員会>

月 日	検 討 内 容
4月 18日(火)	感染症対策委員選出
5月 21日(火)	グレー・イエロー・レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス・新型コロナウイルスの対応・対応方策について グレー・レッドゾーン発生時の対応、見直し
8月 20日(火)	グレー・イエロー・レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス・新型コロナウイルスの対応・対応方策について グレー・レッドゾーン発生時の対応、見直し
12月 28日(火)	グレー・イエロー・レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス対応 嘔吐時の処理実地 防御服着用の確認 11/18(園) 12/12(郷) インフルエンザワクチン接種 11/22(園) 12/19(郷) コロナワクチン接種
2月 18日(火)	グレー・イエロー・レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス・新型コロナウイルスの予防 グレー・イエロー・レッドゾーン対応の熟知・対応の見直し・変更 ノロウイルス対策 嘔吐時の処理物品の補充・確認

<褥創対策委員会> <安全対策委員会>

月 日	検 討 内 容
4月8日(火)	褥創者、ハイリスク者の報告、褥創防止対策。
5月21日(火)	褥創者の報告、対策、発生ハイリスク者報告
8月20日(火)	褥創者の報告、対策、発生ハイリスク者報告 DESIGN 評価法 補助食品の効果・適合者について
12月18日(火)	褥創者の報告、発生ハイリスク者報告、対策
2月18日(火)	褥創者の報告、発生ハイリスク者報告、対策

V、職員の専門性向上のための研修受講状況

(1) 施設内会議

会 議 ・ 研 修 名	開 催 日 時	参 加 者
スタッフ会議	毎月第3週水曜日 15:00～	施設長、事務長、マネージャー 各部署チーフ、管理栄養士
ユニットリーダー会議	第4水曜日 17:00～	マネージャー ユニットリーダー
給食会議	毎月第1火曜日 14:00～	管理栄養士、富士産業、 各給食委員
総務課会議	月1回	事務長、事務員
おもいでな会議	最終火曜日	おもいでな職員
感染・褥瘡対策委員会	第2木曜日 15:00～	看護職、各委員
身体拘束・事故防止対策 委員会	第4木曜日 15:00～	生活相談員、各委員
ノーリフト委員会	第2水曜日 18:15～	各委員
フロアーミーティング	第2水曜日 18:00～	ユニットリーダー、 ユニット職員
ユニットミーティング	月2回	ユニットリーダー ユニット職員
ケアカンファレンス	月末随時 16:00～	ケアマネ、看護職、機能訓練員 栄養士、居室担当
入所時カンファレンス	随時	介護チーフ、栄養主任、看護 リーダー、生活相談員
運営推進会議	定例年6回（5・7・9・11・1・3 月）	市町村代表、包括職員、家 族代表、福祉有知権者、施 設長、マネージャー、チーフ
入所判定委員会	毎月1回	生活相談員、各委員
災害対策委員会	第4金曜日	マネージャー、管理栄養士
ペーパーレス委員会	毎月1回	チーフ、リーダー、看護、事務員

VI資料

(1) 令和6年度介護老人福祉施設別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	145	186	165	161	186	180	186	205	211	186	166	130	955
要介護4	480	461	409	433	434	399	386	360	333	344	257	343	6682
要介護5	180	186	165	182	186	154	170	180	222	248	192	186	1778
計	805	833	739	776	806	733	742	745	766	778	615	659	8997
	764	779	809	830	767	748	789	780	806	752	770	821	9413

下段は令和5年度の数値

1日平均利用者数 24,6名(25,7名)()内は令和5年度の平均

(2) 月別利用者数(令和6年4月～令和7年3月)

	1日現在の入 居者数	月内の異動		当該月延人数	備 考
		入 居	死亡退所		
4月	26名	1名	0名	27名	
5月	27名	1名	1名	27名	入院者2名
6月	27名	0名	3名	24名	入院者2名
7月	23名	2名	0名	25名	
8月	26名	0名	0名	26名	
9月	26名	0名	2名	24名	
10月	24名	2名	2名	24名	
11月	24名	1名	0名	25名	
12月	25名	2名	1名	25名	
1月	25名	1名	1名	25名	
2月	25名	2名	7名	22名	入院者1名
3月	21名	3名	2名	21名	入院者1名

(3) 年齢別男女利用者数 (令和7年3月31日現在)

年 齢	男	女	合 計
～65歳未満	0名	0名	0名
65歳以上～70歳未満	0名	0名	0名
70歳以上～80歳未満	0名	3名	3名
80歳以上～90歳未満	3名	5名	8名
90歳以上～100歳未満	5名	5名	10名
100歳以上	0名	1名	1名
合 計	8名	4名	22名
平均年齢	89歳	87歳	88歳
最高年齢	96歳	100歳	
平均入所期間	962日		

(4) 要介護度別利用者数 (令和7年3月31日現在)

	非該当	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
男	0名	0名	0名	0名	1名	4名	3名	8名
女	0名	0名	0名	0名	2名	10名	2名	14名
合計	0名	0名	0名	0名	3名	14名	5名	22名

<平均要介護度> 全体 4.0

(5) 保険者別利用者数 (令和7年3月31日現在)

保険者(市町村)	男性	女性	合計
坂井市	7名	12名	19名
あわら市	1名	2名	3名
合 計	8名	14名	22名

(6) 令和6年度短期入所生活介護利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防2	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	2	12
要介護1	54	47	29	24	28	36	30	37	40	32	53	48	458
要介護2	57	49	61	71	56	56	53	62	71	67	69	84	756
要介護3	72	73	50	89	96	84	90	89	87	84	71	101	986
要介護4	160	179	164	149	156	168	169	158	162	166	172	173	1976
要介護5	54	61	67	92	89	87	72	52	61	62	55	74	826
計	397	409	371	425	425	433	416	400	423	411	422	482	5014
	341	397	346	366	410	406	414	409	418	413	375	379	4674

下段は令和5年度の数値

1日平均利用者数 13,7名 (12,8名)()内は令和5年度の数値

(7) 短期入所生活介護登録者数 (令和7年3月31日現在)

介護度	登録者数
介護予防1	0名
介護予防2	1名
要介護1	6名
要介護2	11名
要介護3	14名
要介護4	11名
要介護5	5名
計	48名

(8) 職員配置 (令和7年3月31日現在)

職種	施設長	総務	管理栄養士	生活相談員	看護職	機能訓練士	介護職	運転手	その他	計
人員	1	1	1	1	2	1	22(0)	0	0	29(0)

()内はパート職員

(9) 面会状況 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会者数	31	42	34	36	51	42	45	46	40	31	29	39	323

2、長寿の郷デイホームおもいでな

令和6年度も引き続きご利用者が安心して過ごしていただける空間作りを行うとともに見守りしやすい環境への整備を行いました。ご利用者の獲得、継続利用と顧客満足度アップを目的として、認知症デイとしての専門性を高めるため、会議の時間を利用しての勉強会の実施、レクリエーションや各種行事（手作りおやつや外出行事）などを継続して実施いたしました。

（1）令和6年度の利用者数一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度1	217	235	225	295	284	287	296	287	277	244	216	240	3,103
要介護度2	143	157	159	153	151	162	175	163	178	186	162	166	1,955
要介護度3	77	81	67	90	86	67	73	74	74	67	70	74	900
要介護度4	45	76	65	61	57	51	91	75	51	68	77	92	809
要介護度5	54	35	33	39	24	33	31	12	22	19	11	28	341
計	536	584	549	638	602	600	666	611	602	584	536	600	7,108
	510	587	605	551	622	545	552	522	517	548	513	527	6,599

下段は令和5年度の合計

1日平均利用者数 22,8名 (21,4名) ()内は令和5年度

<通所介護登録者数>

介護度	登録者数
要支援1	0名
要支援2	0名
要介護1	20名
要介護2	13名
要介護3	7名
要介護4	5名
要介護5	2名
計	47名

(R7年3月時点)

(2) 文化活動、レクリエーション

月 日	行 事 内 容
4 月	外出行事「桜花見 丸岡町内」
	手作りおやつ『いちごのケーキ』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、
5 月	外出行事「グリーンセンター」
	手作りおやつ『抹茶どら焼き』
	お茶会、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
6 月	外出行事「ゆりの里公園」
	手作りおやつ『アメリカンドッグ』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
7 月	手作りおやつ『うどんでもちもち団子』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
8 月	手作りおやつ『クレープ、お好み焼き』
	夏祭りレク、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
9 月	手作りおやつ『さつまいものシロップロール』
	敬老会、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
10 月	手作りおやつ『餃子の皮でアップルパイ』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
11 月	外出行事「紅葉 竹田」
	手作りおやつ『かぼちゃのソフトクッキー』
	新そば会、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
12 月	手作りおやつ『クリスマスケーキ』
	クリスマスレク、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
1 月	手作りおやつ『白玉団子入りおしるこ』
	お正月レク、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
2 月	手作りおやつ『チョコフレンチトースト』
	節分レク、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶
3 月	手作りおやつ『三色蒸しパン』
	ひなまつり会、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶

(3) 職員配置

職種	管理者	生活相談員	介護職	機能訓練士	運転手	その他	計
人員	1	2	8(4)	1(1)	2(2)	3(3)	17(10)